

海外短信



～ブラジル～

ブラジルの歴史を想う

～ 日本特殊陶業(株) ～

ブラジル特殊陶業（有）は日本特殊陶業（株）の海外製造拠点としての第一号であると共に最大規模の製造拠点でもあり、今年創立 53 年を迎える。スパークプラグ、センサおよびセラミック関連製品を製造・販売しており、社員は約 1,300 名で、ブラジル国内に加えアルゼンチンやベネズエラといった南米全土を担当している。

ラテン文化のお国柄からブラジル人はお祭り好き。会社敷地内にある大きなバーベキュー場では職場ごとのパーティーや、スポーツ大会の打ち上げ等で盛り上がる。さらにサッカーともなれば加熱の仕方も半端ではなく、2010 年のワールドカップでは会社内に大型スクリーンを設置した特設会場を設け、試合日程に合わせて生産計画も変更した。街なかでも試合の日には花火が上がり、若者たちの氣勢が一晩中続く。2014 年はブラジルが開催国となるが、一体どうなることやら!?

ブラジルといえば、アマゾンの熱帯ジャングル、サンバで有名なリオのカーニバル等々。また、赴任して気付いたのだが、ブラジルではヨーロッパをとっても身近に感じる。長い間ポルトガル領で、ヨーロッパ各国からの移民も多く、奴隷としてアフリカ諸国からの移民も多い。その歴史は今でも人種の分布に残っており、北部はアフリカ系ブラジル人が、南はドイツ、イタリア等のヨーロッパ系ブラジル人が多いといわれる。

サンバの曲と共に情熱の国ブラジルに触れ、多民族国家としてその奥に流れる世界の文化を見出す喜びを感じながら、もう暫くこの国を楽しんでみようと思っている。

【職場の仲間と】



【リオのカーニバル】



【サルバドールのトメ・デ・ソウザ広場】



【アマゾン探検】



